

No.	24	分類	1-(2)-ア	資料名	自分さがしの旅	学年	全学年	領域	特別活動（学級活動）
-----	----	----	---------	-----	---------	----	-----	----	------------

1 ねらい

- 自分の良いところを見つめ、自分の能力を信じ、自分の力を他の人や社会のために役立てていこうとする気持ちをもつ。

2 活用上の留意点

- 自分の個性や集団での存在を肯定的に捉えさせるようにしたい。
- 他の人の良いところやがんばっているところを認める心を養わせたい。
- 自分の周りにいる人たちのことを考える際には、生徒の様々な生活環境を十分配慮する必要がある。理想の話として設定するのよよい。
- 将来の夢は具体的に描き、その実現に向けて行動を起こせるようにしたい。

3 展開例

【導入】 自分の良いところを見つめましょう。

【研究課題・活動課題の例】

<ねらい>

自分自身を見つめ直す機会をもち、自分の個性を肯定的に捉える。

<活動>

- ・自分や友だちの長所をあげる。短所についても長所として捉える工夫をする。
- ※活用の手引き P11のワークシート「リフレミング」も参照する。



- ・自分の良いところを書き出そう。
- ・友だちとお互いの良いところを出し合おう。手紙を書く。ペアになってお互いをほめる。 など
- ・2分間スピーチで自分を語ろう。
- ・自分の短所をあげ、それを他の人に長所として言い換えてもらおう。

【展開1】 周りの人たちとの生活を見つめましょう。

【研究課題・活動課題の例】

<ねらい>

自分の周りにいる人たちのことを考え、自分との関係やその人たちのために自分にできることを考える。

<活動>

- ・県内の中学校で行われている取組のねらいや方法を知る。



- ・次のような話題で話し合ってみよう。「自分の学級について」「『トライやる・ウィーク』で感じたこと」「理想の家族について」「最近のニュースで気になること」など
- ・集団のなかで自分が役に立とうと心掛けていることをあげてみよう。

【展開2】 なりたい自分を描いてみましょう。

【研究課題・活動課題の例】

<ねらい>

自分がどうなりたいかを考えることにより、これからの進路や将来への夢を描く。

<活動>

- ・自分の能力や良いところが生かせるような進路を考える。



- ・なりたい自分を描いてみよう。将来の設計図を書く。10年後の自分を作文にする。将来の自分へ手紙を書く。目標とする人物について調べる。 など
- ・なりたい自分をめざすとき、将来必要になることや、今できることを考えてみよう。